

FrameOne system solutions



Steelcase

追い求めたのは、より高次元のシンプルさ

「シンプルこそ、最高のアイデアを触発する」という信念。その追求からFrameOneは生まれました。そのデザインの本質にまで迫り、そぎ落とされた優美なフォルムの中に生産性と効率性を最適にパッケージ。構成要素もシンプルかつ機能的で、仕事の流れをスムーズにし、スペースの利用を効率化します。多様なワークトップの形状により汎用性のあるレイアウトが可能で、個人作業からチーム作業およびミーティングまで多彩なワーキングスタイルをサポートします。



あなただけのスペースが生まれます

FrameOneデスクは軽やかで研ぎ澄まされたデザイン。仕事とアイデアを広げるオープンで気持ちのいい快適なパーソナルワークスペースを生み出します。高さ調節が可能なテレスコピックレグをチョイスすれば、デスクの高さをスタンディング用にすることも可能。多彩なワーキングスタイルを加速します。



あなたとチームメンバーの連携をもっとスムーズに

ワークベンチにすることでチームワークならではのダイナミズムが生まれ、育つほどにFrameOneの柔軟性と機能性は生きてきます。チームのさらなる成長に即した、コミュニケーションとプライバシーを両立したワークスペースが実現します。個人や組織のニーズやワークフローにあわせて、デスクユニットを追加したり、スクリーンやオーガニゼーションレールを取り付けることができます。



美はディテールの機能にこそ宿ります

FrameOneならではのモジュール構造。それはワークスペースのニーズを満たしつつかつない新鮮さとシンプルさをもたらします。天板は手前にスライドが可能なのでケーブルトレイに簡単にアクセスでき、ケーブルマネジメントが容易にできます。仕事やツールを整理するためのオーガニゼーションレールを取り付けることで机上面を有効活用できます。



ケーブルトレイ(閉)
天板下のケーブルトレイによって、煩雑なケーブル類を隠すことができます。



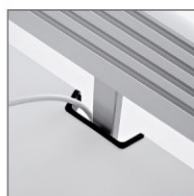
ケーブルトレイ(開)
ケーブルトレイの中に、データと電源の配線を整理、収納できます。



バーティカルケーブルカバー
ケーブルトレイとケーブルライザーにより、見た目にすっきりした配線処理が可能です。



オーガニゼーションレール
オーガニゼーションレールを取り付けることでツールやアクセサリを整理でき、デスク面の有効活用が可能



天板用カットアウト
カットアウトタイプをチョイスすればデスク面からのケーブルからも机上面への配線をすっきり処理できます。またオーガニゼーションレールの取り付けが可能です。



ケーブルマネジメント(ベンチ)
煩わしいケーブル類もすっきりときれいに収納。



ファンクションレール&アドオンスクリーン(ベンチ)
スライド可能なアクリルスクリーンをレール上に差し込むことで必要なプライバシーを確保。



固定タイプ
(高さ720mm)



テレスコピックタイプ
(高さ620-900mm)

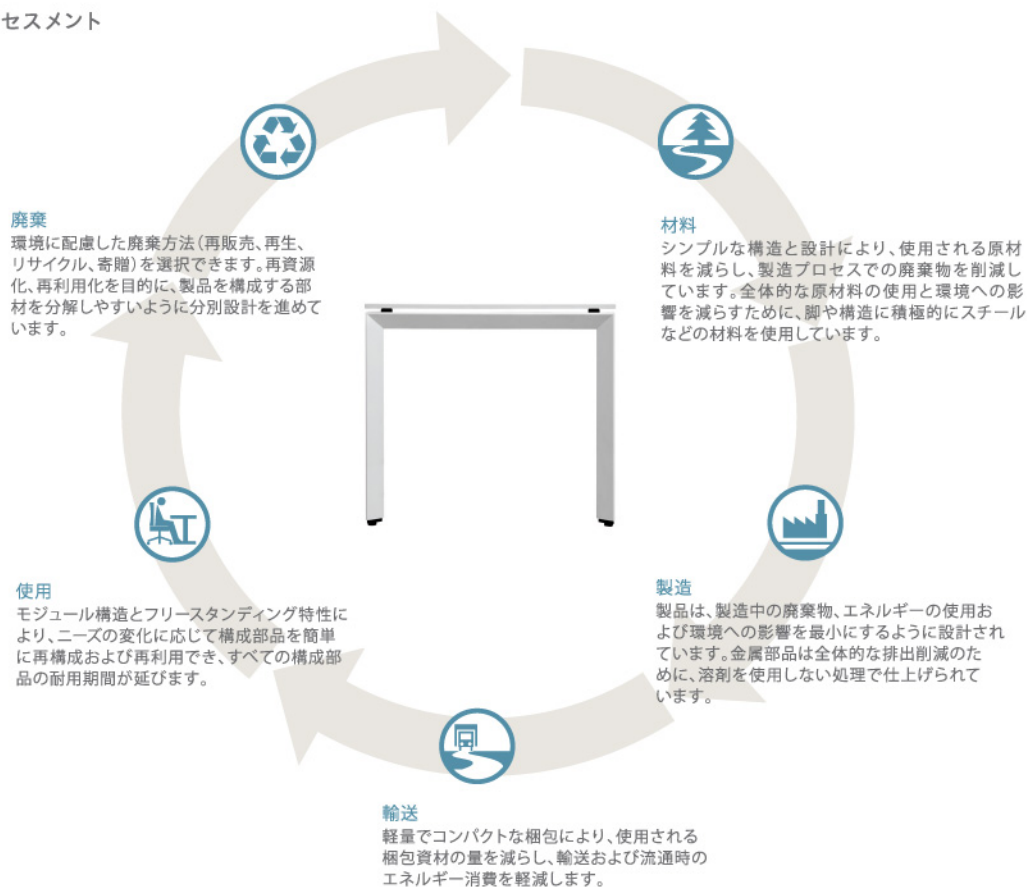


クランク昇降タイプ(手動)
(高さ620-900mm)



スチールケースでは、製品の設計、使用および廃棄にライフサイクルアプローチを採用しています。原材料の調達、製造、輸送、および使用から廃棄処分まで、FrameOneのテーブルの各構成要素は環境への影響を減らすように慎重に設計されています。

ライフサイクルアセスメント



仕上げ

ラミネート



ネージュ

メイプル

サクラ

ビーチ

ダークオーク